

あつぎ郷土博物館 5周年記念イベント



あつぎ郷土博物館は、1月27日に開館5周年を迎えます。常設の展示に加え、企画展や講座などを開催し、これまで約13万人が来場しました。節目の年に合わせ、次のイベントを開催します。
☎あつぎ郷土博物館 ☎225-2515



■記念セレモニー

日時 1月28日 10時45分～
内容 相模里神楽垣澤社中による
寿三番叟、寿獅子など



☎不要。先着順。

■渡辺華山講座

日時 1月28日 13時30分～15時30分
内容 華山の絵画の世界を紹介
定員 60人

☎1月18日までにあつぎ郷土博物館へ。抽選。☎

いずれも無料。会場、問い合わせはあつぎ郷土博物館。

■博物館・新グッズ発売

市内出土の土器などのミニチュアレプリカの入った、カプセルトイを販売します。



金額 500円



企画展 火の用心 あつぎと秋葉信仰

厚木の人々と、火伏信仰で有名な秋葉山（静岡県）とのつながりを示す史料を展示します。

☎あつぎ郷土博物館 ☎225-2515

期間 1月13日～3月3日 9～17時
展示品 市内の灯火具コレクター・加藤芳明さんが収集した、秋葉山に関わるお札や掛け軸など約150点を展示



展示品は、「書」としての魅力や描かれている神仏も楽しめる

■講演会

日時 1月①14日②21日 14時～15時30分
内容 ①江戸時代における秋葉信仰の広がり
—相模・武蔵・江戸の場合
②江戸時代の秋葉・金毘羅信仰
—釈迦三尊十六善神図に着目して

■講座 灯りをともす・鼠短徑、行灯を体験する

日時 2月3日 16時30分～18時
※当日は18時45分まで開館
内容 江戸時代の灯火具などを体験
いずれも無料。☎不要。



30周年 自然歳時記

●ジュウガツザクラ● バラ科

ジュウガツザクラは、コヒガンザクラの園芸種。開花期は10～4月頃で、白やピンク色の清楚な花が咲く。花の少ない冬に満開になりとても美しい。七沢森林公園・森のアトリエ前で見つけた。写真・文/吉田文雄



森のアトリエの広場は周りを木々に囲まれ、その空間を鳥たちがうれしそうに飛び回っていた。エナガを中心にした混群が谷の方へと飛んで行き、細いサクラの枝先に止まったが、「ジュリジュリ、チイチイ」という鳴き声とともに飛び去ってしまった。その細

い枝先に、小さな白い花がポツポツと咲いていた。八重のジュウガツザクラの花だった。寒空の青色に、はかなげな花がくっきりと浮かび上がり、美しく輝いていた。冬に咲く花は少ないが、小鳥たちやハナアブなどの昆虫類も集まる歓喜あふれる空間となっていた。

厚木市の人口 (12月1日現在) **世帯数** 10万5138世帯 (前月比99世帯増) **人口** 22万4102人 (前月比4人増) 男11万5441人・女10万8661人